



たづがね

(鵜が音)

6月27日発行

「笑顔いっぱい」

「元気いっぱい」

「夢いっぱい」の西北台っ子

早いもので、1学期も残すところ半月あまりとなりました。

全校児童の様子を見ていると暑さにも負けず元気に学習に取り組むことができます。特に1年生児童の伸びしろは限りがなく、日々楽しみに思っております。ウイズコロナといわれる中、行事も徐々に復活しています。その一つがバス遠足です。大型バスに乗ることがこんなにも児童の心をワクワクさせることなのかと改めて知らされました。先日も親子学級・授業参観・救命救急法講習会に参加していただき学校へのご理解を深めていただきありがとうございます。地域の方・ご家庭の皆様へ感謝申し上げます。



1年生がミートに挑戦中。6年生がアドバイス。

1年親子ゲーム

プール開き



4年社会科「森林の働きを調べてます」

机の補助器具が役立っています。ノートとPCの両方が使いやすいです。

親子で玉留め玉結びを実施。マンツーマン指導中です。

5年家庭科「初めての手縫い」

学校評議員さんからのご意見



一人一面、箏をお借りしての活動です。石田さん、平木さんにご指導いただいています。

- 学校だより『たづがね』で教育方針や目標が伝えられている。デジタル化でパソコンを多用しているが、学校の玄関の掲示や校内放送が流れて効果的に伝えている。△保護者ホームページのログイン方法の周知徹底が必要。(保護者同士で教え合ってください)ありがとうございます。
- 学校全体は綺麗に手入れされているが建物の老朽化が目立つ。△床のカーペット。(可能な教室から張り替え予定)
- 六年生が自分の考えを上手に発表していた。児童同士でよく学べるように教師がしている。
- 地域のことに関する掲示物が良い。折口さんに関することや写真パネルの掲示。
- 下校の時の挨拶に元気がない。(マスクをはずして熱中症にならないようにしているためか、声を出してはいけないかと思っているのか?)